

令和2年（フ）第2859号
破産者 エクスリム株式会社

破産債権届出書（利用者様）の作成に関する手順（作成手順書）

（基本）

- 1 届け出る場合は、同封した届出書を使用し、破産管財人連絡先まで郵送してください。保証人への請求等のため、債権届出日の証明を必要とする方は、配達証明郵便等をご利用ください。
- 2 破産債権届出書は、同封の届出書1通と証拠書類のコピー1部（原本不可）を合わせてホッチキスで左綴じにしてください。資格証明書は不要です。

（Q&A）

Q1 破産債権届出書は、どのように書いたらよいのでしょうか。

A1 利用者（会員）様用に破産債権届出書例を作成しましたので、届出書例を参考に、作成ください。

Q2 返金して欲しいお金については、どのように計算したらよいのでしょうか。

A2 破産管財人としては、各利用者（会員）様は、未消化のセッション代金（有効期間内のもの）について、返金を求める権利があるものと考えております。したがって、未消化セッション代金相当額を計算し、債権届出をしてください。

計算方法は、以下のとおりです。

※ 税抜と税込の計算がございましたので、ご注意ください。

①まず単価計算を行う。

「コース単価」

= 「コース会費（税抜）」 ÷ コースのセッション回数（アフター含む）

②次に、返金額（未消化セッション代金相当額）を計算する。

「コース会費（税込）」

－ 「コース単価」 × セッション消化回数 × 購入時の消費税率

= 返金額（未消化セッション代金相当額）

Q3 Q2 で計算した「返金額（未消化セッション代金相当額）」は、破産債権届出書にどのように記載したらよいのでしょうか。

A3 破産債権届出書の「届出破産債権の表示」の（1）届出破産債権の「 その他（立替金、求償金等）」にチェックを入れ、「債権額」の欄に Q2 の方法で計算した「返金額（未消化セッション代金相当額）」を記載してください。

「債権の内容及び原因」の欄には、「コースの名前」、「コースのセッション回数（消化未消化も含め合计数）」、「未消化セッション回数」を記載してください。

用紙が足りない場合には、別紙を作成し、適宜計算式等を記載の上、提出ください。

Q4 証拠書類のコピー1部とは、どのような証拠を提出したらよいのでしょうか。

A4 以下のような証拠をご提出ください。

ただし、証拠書類は例になりますので、複数の証拠書類を組み合わせいただいても結構です。また、証拠書類がない場合は、まずは破産債権届出書のみご提出ください。

①コースの内容、支払金額がわかる証拠書類

例 契約書ないし申込書の写し、クレジットカードの明細のコピー（無関係な部分はマスキング可）

②未消化セッション回数及び有効期限がわかる証拠書類

例 LINE やメールのスクリーンショット

Q5 未消化セッション回数がわからない場合や未消化セッション回数を裏付ける証拠書類がない場合は、どうしたらよいでしょうか。

A5 自分が把握している回数でよいので、未消化セッション回数を記載してください。

また、未消化セッション回数を裏付ける証拠書類がない場合でも、把握している未消化セッション回数に基づいて未消化セッション代金相当額を計算し、まずは債権届出書をご提出ください。

ご提出いただいた債権届出書に記載されている未消化セッション回数や金額等に誤りがあったり、証拠書類の追加提出をお願いしたりする場合には、管財人から直接ご連絡させていただく予定です。

Q6 破産手続開始決定前に、退会の申出をしていたため、会社に返金額を算出してもらっていましたが、その金額と、Q2の方法で算出した返金額が異なるようです。どちらの金額を記載したらいいのでしょうか。

Q6 破産手続開始決定前に算出済みの返金額を記載してください。また、証拠書類は、その額がわかるもの（LINE やメールのスクリーンショットでも結構です）をご提出ください。

Q7 コース会費を割賦で支払っていますが、そのような場合は、どのように考えたらよいでしょうか。

A7 Q2の方法で算出した返金額から、未払のコース会費（割賦による月額支払額×残割賦月数）を差し引いた額を、返金額として記載してください。

また、割賦による月額支払額及び残りの割賦月数がわかるものがあれば、証拠書類としてご提出ください。